

七夕に願いを込めて

毎年、七夕の時期になると全校生で七夕飾りをします。PTA会長の秦一夫さんに準備いただいた笹に、いろいろな願い事を書いた短冊が飾られました。志望校への合格や家族の健康、そして欲しいものが手に入るようにとの願いもあります。今年多かったのは、やはりコロナの終息、中には修学旅行に行けますようになど、切実な願いもありました。

子どもたちの前に立ち、はだかる問題は、勉強や部活動といった、身近な事に留まらず、今や世界規模の問題なのだ、改めて感じました。社会問題が子どもたちの生活を脅かす世の中、大人として頑張らねばと思いま



頑張れ！3年生

最後の練習試合の前日、一、二年生で組織した応援団による、三年生への壮行会が行われました。勿論、練習試合には一、二年生も出場しますが、これまでお世話になった三年生の先輩を、後輩全員で激励しよう、昼休みに返上して、応援の練習に取り組んでいきましょう。

一年生にとっては初めての応援団、そして壮行会となりましたが、二年生に導かれ、応援団として元気に、そして立派に務めました。三年生が中学校での活動を一つ一つ終えるのと同時に一年生が一つ一つの経験を重ねます。この状況が、三年生にはどんな風に見えるのでしょうか。

今月の1枚

みんなで、ジャンプ！
プール掃除を終えてのニコマ
六月二十五日(木)午後



部活動への思い

3年間の活動に終止符



七月十一日(土)、十二日(日)に行われた、周辺校との練習試合により、三年生は、中学校三年間の部活動を終えました。

それと同時に、三島中学校統合前から続く女子バレーボール部の歴史にも終止符が打たれました。

最後の女子バレーボール部員となつた三名は、昨年六月以来、金山中とともに合同チームを結成して一年間、練習に励み、諸大会に臨んできました。合同での練習ができるのは学校が休みの日の土曜か日曜。平日は部員三名での練習でした。特に、今年三月以降臨時休業が続く、思うような練習ができず、ストレスを感じる日々だったと思います。しかし、三名は、決して下を向かず、来る日も来る日もバレーの練習に打ち込み、三島中女子バレーボール部の伝統を、最後まで守り抜きました。

この日は、宿敵坂下中との試合をセットカウント二対一の引き分けとしたものの、河東学園中との試合ではセットカウント二対〇で見事勝利し、有



終の美を飾りました。これまで、三島中女子バレーボール部の礎を築いてきた先輩方、合同チームでの練習を陰ながら支えてきたご家族の期待に十分応えることができた最後だったのでないでしょうか。

男子バレーボール部も同様に三年生二名が部活動を終えました。

両沼の三校と試合をし、一セットも落とすことなく完全勝利を成し遂げ、強い三島中を見せてくれました。三年生の練習に向き合う姿勢、試合に臨む気合いを、十分に二年生、一年生に示し、伝統を引き継ぐ勇気を与えてくれた試合となりました。

中体連の大会が中止となり、例年とは違った幕切れでしたが、男女とも心に残る印象的な日となりました。

[教育目標]
心豊かな生徒
自ら学ぶ生徒
たくましい生徒

桐の里だより

令和2年7月号
三島町立三島中学校
校長 関根宏房
ホームページURL
<https://mishima.fcs.ed.jp/>三島中学校



ホームページ掲載したバックアップもご覧いただけます。ご来校の際は、おまかせください。